

## 海外農業研修

講師名	本科2年担任	実務経験等	研修計画作成、注意事項、心構え、旅行の準備、ビデオ上映、研修課題の設定、UCDの紹介等海外農業研修実施に向けての講義を担当している。 農業研修((UCD校)での講義、専門別現地研修)、一般研修(サンフランシスコ等)での研修を担当している。
-----	--------	-------	--

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
全学科共通・専門科目	全学科	選択(必修)・C群	2	通年	60	2
使用教科書・副教材	必要に応じて資料を提示する。					
授業の目的	米国カルフォルニア州の現地研修を行うことにより、国際的な視野と幅広い教養を身に付け、農業を取巻く環境の変化に柔軟に対応できる農業人になることを目的とする。					
授業の到達目標	国際的な農業の諸課題を把握し、解決を図る視点と能力を養うとともに研修成果をまとめ発表することができる。					

月日	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
4月22日	第1回事前学習会	研修計画の説明、注意事項、心構え、旅行の準備(パスポート、傷害保険加入)、岩手農大紹介資料の作成、ビデオ上映、研修課題の設定、UCDの紹介等	2	講義	自己紹介カードの準備(外国語Ⅱで対応)
5月13日	第2回事前学習会		2		
5月27日	第3回事前学習会		2		
6月16日	第4回事前学習会		2		
6月16日	第5回事前学習会		2		
6月25日	第6回事前学習会	海外研修にスムーズに入れるよう、英語圏文化を理解する。	4	講義	国際交流員及び外国語講師
7月6日 ～ 7月13日	海外農業研修	1.農業研修 カルフォルニア大学デービス校(UCD)での講義、専門別(3コース)現地研修(農場等見学)  2.一般研修 サンフランシスコ等	64	研修	
10月7日	海外農業研修報告会	農業研修で得られた成果をまとめ、全校報告会で伝達する。	2	講義	
		合計	80	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

評価割合: 研修レポート60%、平常点40%

履修に当たっての留意点等

研修に向けて、事前準備と体調管理に努めること。  
現地でスムーズな研修ができるよう、外国語Ⅱの予習復習を行い、英会話能力の向上に努めること。  
研修中はルールを守り、実りある研修となるよう心掛けること。